

平成28年 省エネルギー基準対応

自己適合宣言書文書番号：LXEC-1607
JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）：DWG010

作成：2017年5月8日

更新：2022年3月4日

株式会社LIXIL
サッシ・ドア事業部 ドアSBU

※1.各熱貫流率が、以下①、②のいずれに準拠しているかを掲載しています。

①「建具とガラスの組み合わせ」による熱貫流率

②試験、計算による熱貫流率 ※2

※2.試験は「JIS A 4710」、計算は「JIS A 2102」または国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「熱貫流率及び線熱貫流率 ドアの簡易的評価」に基づく代表試験体の熱貫流率です。

代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「住宅・建築物の省エネルギー基準及び低炭素建築物の認定基準に関する技術情報」に基づきます。

※3.表記されている開口部の日射熱取得率は、日射取得型のLow-E複層ガラスを組み込んだ場合の計算結果となります。

断熱玄関引戸PGシリーズ

枠と戸の仕様	対象型番	開閉形式		ガラスの仕様	ガラス中央部の熱貫流率 [W/ (m ² K)]	開口部の熱貫流率 [W/(m ² K)]		開口部の日射熱取得率(η)		性能根拠 ※1	
						遮蔽物無し	風除室あり	遮蔽物無し	風除室あり	①	②
枠：金属製又はその他 戸：金属製又はその他	W10型、W12型	袖付き2枚引き	ランマなし	障子：組み込みガラス 袖：組み込みガラス	—	5.49	3.55	0.35	0.30		○
金属製建具	W11型、W30型	袖付き2枚引き	ランマなし	障子：組み込みガラス 袖：組み込みガラス	—	4.19	2.96	0.57	0.53		○